

平成18年11月3日

各 位

会 社 名 株式会社 梅 の 花  
代 表 者 名 代表取締役社長 梅 野 重 俊  
(コード番号 7604 東証第二部)  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 本 多 裕 二  
T E L 0942-38-3440

### 平成18年9月期業績予想の修正について

最近の業績動向等を踏まえ、平成18年5月26日に発表いたしました平成18年9月期（平成17年10月1日～平成18年9月30日）通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 業 績 予 想

(1) 通期連結予想（平成17年10月1日～平成18年9月30日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A) (平成18年5月26日発表)	19,533	828	△561
今 回 予 想 (B)	19,742	1,020	△692
増 減 (B-A)	208	191	△130
増 減 率	1.1%	23.2%	— %
前 期 実 績 (平成17年9月期)	19,396	39	△554

参考：1株当たり予想当期純利益（通期） △26,276円26銭

(2) 通期個別予想（平成17年10月1日～平成18年9月30日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A) (平成18年5月26日発表)	6,345	259	88
今 回 予 想 (B)	6,570	200	△580
増 減 (B-A)	224	△59	△668
増 減 率	3.5%	△22.9%	— %
前 期 実 績 (平成17年9月期)	6,381	299	△295

参考：1株当たり予想当期純利益（通期） △22,015円34銭

## 2. 修正理由

### (1) 通期連結業績修正理由

- ① 売上高につきましては、既存店において、前年同期比1.6%減と予想しておりましたが、0.5%減で推移したことから前回予想比2億8百万円(1.1%)増を予測しております。
- ② 経常利益につきましては、売上高の増加及び商品の内製化に伴う自社生産の拡大による売上総利益の増加、生産性の向上による人件費コストの減少を見込み、前回予想比1億91百万円(23.2%)増を予測しております。
- ③ 特別損失につきましては、14億56百万円を予想し、その内訳は主に9店舗の減損損失12億45百万円、米国子会社(100.0%出資)におけるレストランの契約解除に伴う損失1億32百万円、タイ子会社(49.0%出資)に対する貸倒引当金等59百万円です。
- ④ 従いまして、通期連結業績の見通しは、売上高197億42百万円、経常利益10億20百万円、当期純損失6億92百万円を予測しております。

### (2) 通期個別業績修正理由

- ① 売上高につきましては、連結子会社の店舗売上高の増加に伴い、食材の供給及びロイヤリティ収入の増加を見込み、前回予想比2億24百万円(3.5%)増を予測しております。
- ② 経常利益につきましては、売上高の増加及び商品の内製化に伴う自社生産の拡大による売上総利益の増加を見込まれるものの、人件費及び広告費の増加が見込まれ、前回予想比59百万円(22.9%)減を予測しております。
- ③ 特別損失につきましては、5億74百万円を予想し、その内訳は主に米国子会社(100.0%出資)におけるレストランの契約解除に伴う投資損失1億44百万円、子会社に対する貸倒引当等4億円(有限会社梅の花26(100.0%出資)1億37百万円、株式会社梅の花不動産管理(100.0%出資)2億4百万円、タイ子会社(49.0%出資)59百万円)です。
- ④ 従いまして、通期個別業績の見通しは、売上高65億70百万円、経常利益2億円、当期純損失5億80百万円を予測しております。

以上